

請負事業体及び立木販売における災害発生報告(休業4日以上)

1 署 等 名	中信森林管理署
2 事業の種類	造林事業（森林環境保全整備事業（保育間伐活用型 中信1 鹿島山）
3 災害発生日時等	令和5年8月28日（月） 15時30分頃発生 怪我の程度：左環指伸筋腱損傷、左手指挫創 休業見込み：3ヶ月程度
4 災害発生場所	長野県大町市 鹿島山国有林501れ林小班
5 契約相手方	企業組合 山仕事創造舎 代表理事 橋本 拓 長野県大町市大町3300番地1
6 事業実行事業体	同 上
7 被災者年齢等	年齢：59歳 性別：男 2の事業の経験年数：19年 雇用区分：常用 社会保険等加入状況：(労災)、(雇用)、(健康)、(厚生)、(林退)
8 従事作業	伐倒作業
9 災害概況	<p>当日被災者は同僚3名とともに生産箇所では伐倒及び集造材作業に従事していた。</p> <p>作業配置：伐倒1名（被災者）、造材1名（同僚A）、集材2名（同僚B、C）</p> <p>被災者は、3名とは離れた場所で伐倒作業に従事していた。</p> <p>15：30頃、胸高直径約30cm、樹高21mのカラマツを伐倒中、追い口を切り始めたが伐倒木が傾斜していたことから伐倒方向を確実にするため、右手でチェーンを持ち、左手でくさびを追い口に差し込んだところ、ソーチェーンが惰性で回転していたため、くさびがソーチェーンに接触した際、その反動でくさびが弾かれ、くさびを持っていた左手甲部（人差し指、中指、薬指、小指）がソーチェーンの下側根元に当たり切創した。</p> <p>被災者は自力で下山後、同僚3名に被災したことを伝え応急処置（止血処置）をして、16：15頃、病院に受入れの許可を確認後、同僚2名とともにあづみ病院に向かった。（途中、大町病院へ確認したが、手術対応中のため受診困難であった。）</p> <p>17：20頃、あづみ病院に到着後、傷の縫合手術、指の腱の復元手術を受けた。</p>
10 その他特記すべき事項	<p>8月29日 中信森林管理署 鹿島森林事務所首席森林官が現地を確認した。</p> <p>8月29日 作業前、監督職員が参加したミーティングを実施し、原因究明と再発防止対策としてチェーンソーを用いた伐木作業安全マニュアルを活用し伐木作業の基本動作を確認した。</p> <p>総括森林整備官、資源活用担当者が到着し、現地調査を実施した。</p> <p>9月1日 大町労働基準監督署へ「労働者私傷病報告」を提出。</p>

災害発生箇所位置図

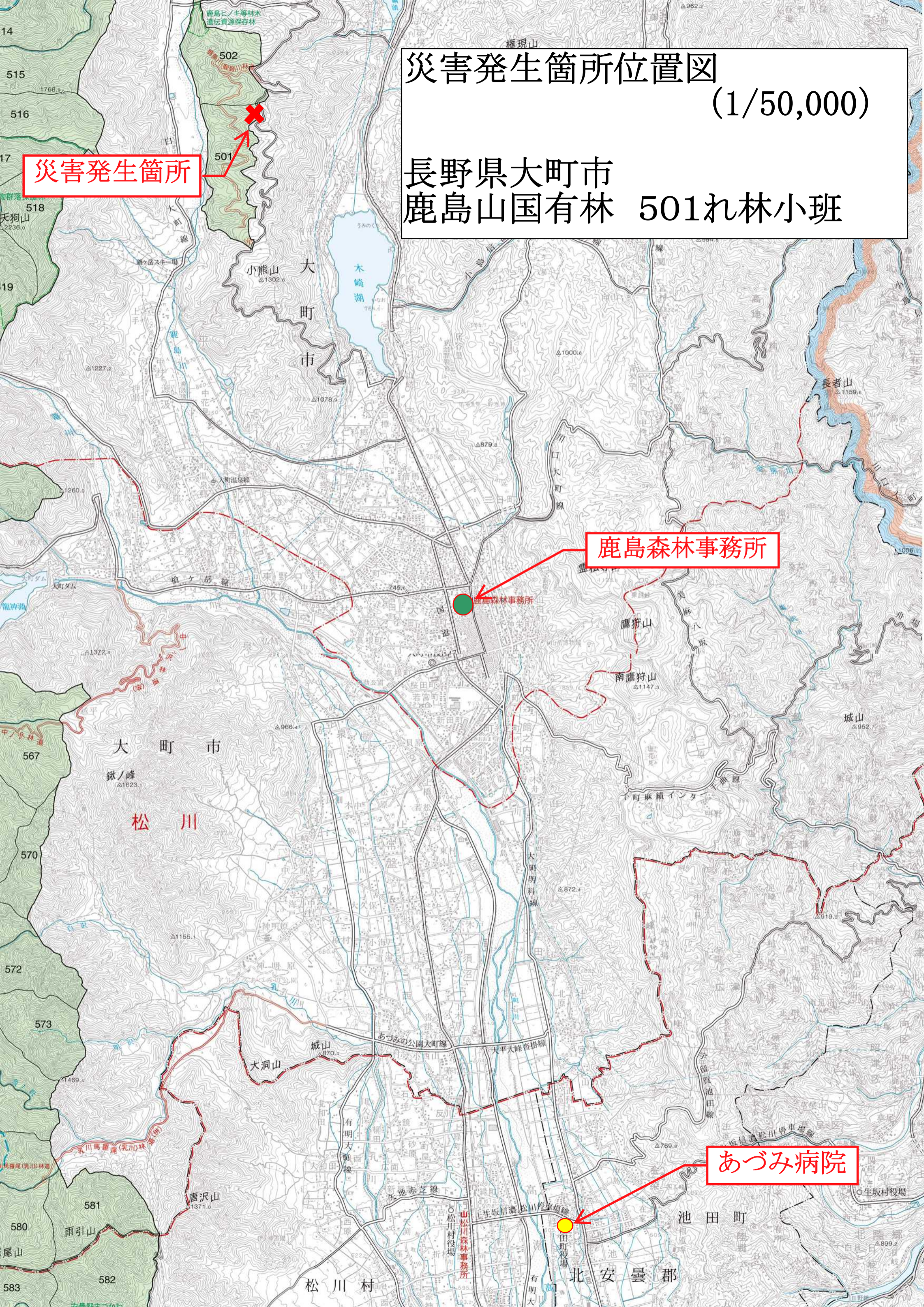
(1/50,000)

長野県大町市
鹿島山国有林 501れ林小班

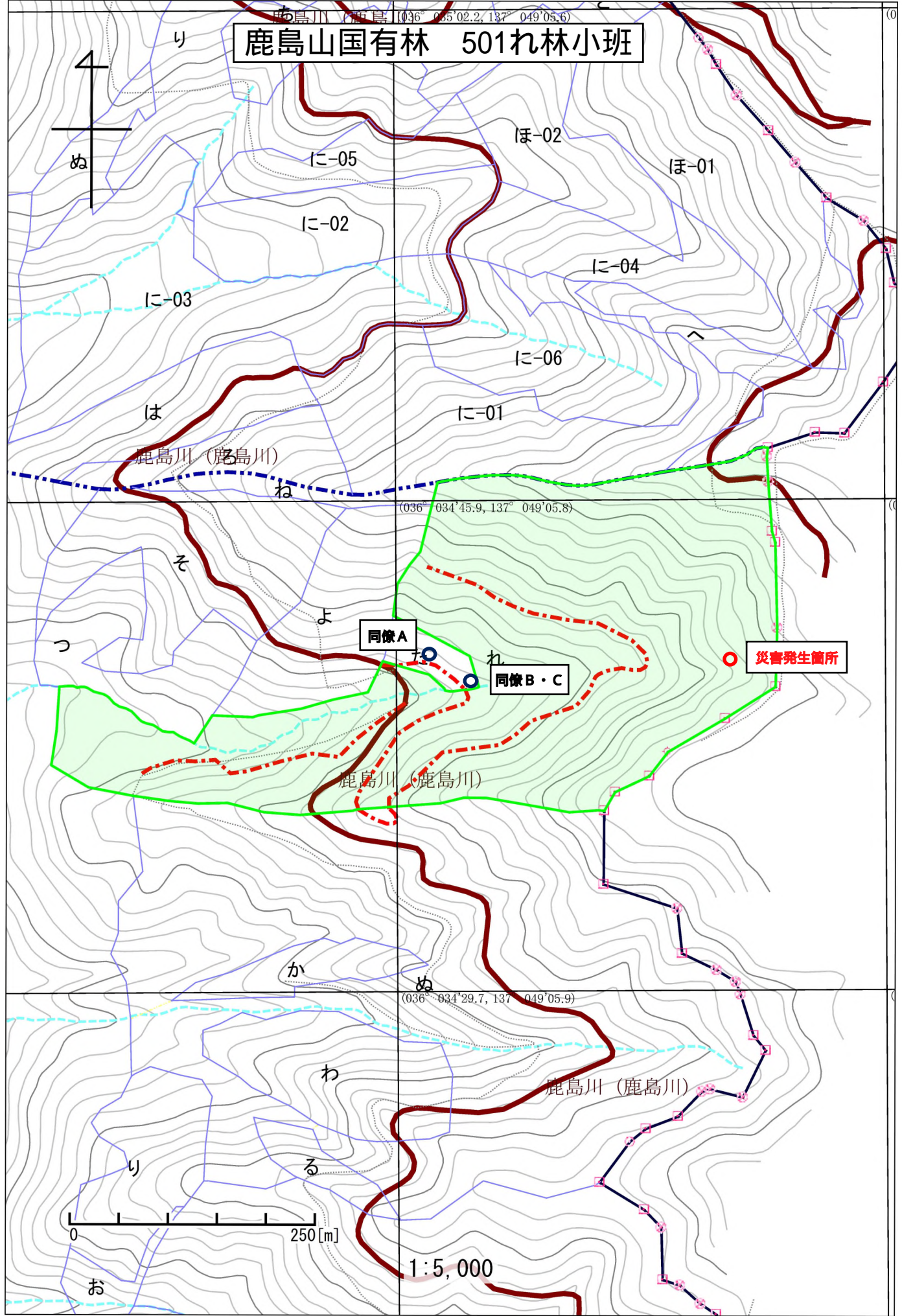
災害発生箇所

鹿島森林事務所

あづみ病院



鹿島山国有林 501れ林小班



災害発生現場写真 伐倒作業状況

